

# 留学を決めたきっかけ

僕が海外に興味を持ったのは15歳の時に学校で留学をした学生の体験談を聞いた時です。その時は、ただ漠然と海外生活ってそんなんなんだという感想でした。それまでは日本以外での生活に以外に目を向けずに生きていましたが、その話をきっかけに少しずつ海外への興味を持ちました。

本格的に留学を考えたのは18歳の時です。当時はこれからの進路として進学か就職とい選択肢に悩み海外支店のある会社への就職を考えていたのですが、教師からの『学生という身分のうちにしかできないこともある。やりたいこと、できることはやっておけ。社会人になってからでは遅い。』という言葉聞き留学することを決めました。

それからは両親、教師への説明やエージェントを通しての留学国、語学学校の選定、説明会や講習などを受け21歳の時に留学をしました。



学生という身分のうちにしかできないことがあります。僕は留学を経て今までの自分の価値観や考え方が変わりました。また、海外の友達を持つことでお互いの国の文化などを教えあったりと楽しい経験をしました。この経験はこれからの人生においてもかけ外のないものだと思います。少しでも留学を考えている学生は是非行動してください。それはあなたの人生においてかけがいのないものになります。